|  |  |
| --- | --- |
| 令和7年度（2025年度）用 | 中学校道徳科用 |

|  |
| --- |
| 「新編　新しい道徳」  **年間指導計画作成資料**  **【3年】** |

令和6年（2024年）7月29日版

※教材ごとの配当時数、主な学習活動などは、今後変更になる可能性があります。ご了承ください。

東京書籍

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **月（時）**  **第3学年の**  **道徳指導計画例** | **【主題名】**  **教材名**  **内容項目** | **ねらい** | **学習活動と主な発問**  **◎-中心発問、　○-自己を見つめる発問** | **評価の視点** | **教材の特質**  **作者**  **関連教科等**  **関連活動** |
| ４月（３時間） | 【充実した生き方を追求するために】  １　自分をアップデート―ＨＩＫＡＫＩＮ  A(3)向上心、個  性の伸長 | 〇HIKAKINさんの生き方について考えることを通して、自己を見つめ、自己の向上を図るとともに、個性を伸ばして充実した生き方を追求していこうとする意欲を育てる。 | １　漫画のせりふについて考える。  ２　「自分をアップデート-HIKAKIN」を読んで話し合う。  ◎HIKAKINさんが、「常に自分を変え続けていきたい」と思っているのは、どうしてだろう。  ３　充実した生き方を追求していくために大切なことについて話し合う。  〇充実した生き方を追求していくために、大切なことはどのようなことだろう。  ４　本時のまとめをする。 | 充実した生き方を追求していくために大切なことはどのようなことかについて、HIKAKINさんの生き方を自らに照らし合わせて考えている。 | 実話、知見  HIKAKIN作 |
| 【規則を守ることとは】  ２　二通の手紙  C(10)遵法精  神、公徳心 | 〇「感謝の手紙」と「懲戒処分」の二通の手紙を受け取った主人公の元さんが、その手紙を前にして「考えたこと」について考えることを通して、法や決まりの意義を理解して、社会の秩序と規律を積極的に遵守しようとする意欲を育てる。 | １　規則という言葉についての印象を発表する。  ２　「二通の手紙」を読んで話し合う。  ◎元さんは二通の手紙を机の上に並べて、どのようなことを考えていただろう。  ３　社会の中で規則や決まりを守ることが大切なのはどうしてか、考える。  〇社会の中で規則や決まりを守ることが大切なのは、どうしてだろう。  ４　本時のまとめをする。 | 元さんの姉弟への思いに共感しつつも、法や決まりが生まれた背景についても考えを巡らせ、法や決まりが自分たちの生活を守るためにあることについて深く考えようとしている。 | 生活、葛藤  白木みどり作  心情円 |
| 【地域社会の一員として】  ３　地域を愛するプロサッカーリーグ  C(16)郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度 | 〇Jリーグが行っている「ホームタウン活動」を通して、地域社会の一員としての自覚を持って郷土を愛し、進んで郷土の発展に努めようとする心情を育てる。 | １　自分の住む地域のサッカークラブについて知る。  ２　「地域を愛するプロサッカーリーグ」を読んで話し合う。  ◎Ｊリーグが「ホームタウン活動」をするうえで、大切にしているのはどのような思いだろう。  ３　自分たちが住む地域について考える。  〇今まで地域を支えてきてくれた人々や、高齢者のかたがたに、尊敬の念や感謝の気持ちをもちながら、地域に住む人々が今よりもっと笑顔になるために、私たちにできることはどのようなことだろう。  ４　本時のまとめをする。 | Jリーグが行う「ホームタウン活動」を通して、郷土の伝統、文化、発展について現在の自分を振り返りながら、多面的・多角的に考えている。 | 生活、知見  編集委員会作  保健体育 |
| ５月（３時間） | 【間違いに気づくために】  ４　ある日の午後から  A(1)自主、自律、自由と責任 | 〇主人公の心情の変化に着目して考えることを通して、自主的な考えのもとに誠実に実行し、行動の結果に責任を持とうとする心情を育てる。 | １　「SNS」について考える。  ２　「ある日の午後から」を読んで話し合う。  ◎沙希の夢を見て飛び起きたひかるは、どのようなことを考えたのだろう。  ３　いじめをしないために、どういうことを大切にしていったらよいか話し合う。  ○いじめているかどうか、なかなか気づけないのはどうしてだろう。  ４　本時のまとめをする。 | 自主的な考えのもとに誠実に実行し、行動の結果に責任を持つことの大切さに気づき、自己の生活を振り返り、考えを深めている。 | 生活、葛藤  編集委員会作  技術・家庭科（技術分野）  心情円 |
| 【困難を乗り越えるために】  ５　私の好きなもの  A(4)希望と勇気、克己と強い意志 | 〇友人の一言をきっかけに一念発起し、目標を諦めずに努力を重ね、目標に到達した「私」の姿を通して、高い目標を設定し、その達成を目指して困難や失敗を乗り越え、着実にやり遂げようとする心情を育てる。 | １　自分の目標を実現できたとき、できなかったときについて考える。  ２　「私の好きなもの」を読んで話し合う。  ◎「私」が困難な状況を乗り越えて、好きなことをやり遂げることができたのはどうしてだろう。  ３　自分の目標を実現するうえで大切なことはどのようなことか、考える。  〇困難な状況でも自分の目標を実現するために、どのようなことが大切だろう。  ４　本時のまとめをする。 | 困難な状況と思われる中であっても、目標の実現に向けて強い決意を持ち、諦めず努力することで、目標に到達することができることを理解している。 | 生活、葛藤  本山理咲作 |
| 【いじめをなくすためにできることとは】  ６　いじめから目をそむけない  A(1)自主、自律、自由と責任 | 〇中学生が集まり、いじめ防止に向けて行った取り組みについて考えることを通して、いじめの問題に向き合い、自主的に考え判断し、誠実に実行しようとする態度を育てる。 | １　本時の内容を伝える。  ２　「いじめから目をそむけない」を読んで話し合う。  ◎なぜ「いじめ」をなくすことは難しいのでしょう。グループで話し合い、発表しましょう。  ３　いじめをなくすために大切なことについて考える。  〇今までの学習を振り返り、いじめを防止したり、今あるいじめをなくしたりしていくためには、何を大切にしていったらよいか、考えをまとめましょう。  ４　本時のまとめをする。 | いじめ防止について、その難しさを見据えながらも、みんなで意見を出し合って前向きに考えていこうとする意欲を高めている。 | 生活、知見  編集委員会作 |
| ６月（４時間） | 【友達とよい関係を築くために】  ７　合格通知  B(8)友情、信頼 | 〇SNSを使用する際の注意点を考えることを通して、互いの正しい理解によってより豊かな人間関係を築けることに気づき、心から信頼できる真の友情を育てようとする態度を育てる。 | １　事前アンケートの結果から、学級の実態を確認する。  ２　「合格通知」を読んで話し合う。  ◎頭を抱えた舞は、どのようなことを考えていたのだろう。  ３　友達関係を深めるために必要なことを考え、話し合う。  ○友達とよい関係を築くためには、どのようなことが必要だろう。  ４　本時のまとめをする。 | 互いの正しい理解によって、より豊かな人間関係を築けることに気づき、心から信頼できる真の友情を育てることについて考えを深めている。また、SNSの使い方次第で友情が簡単に壊れることについて改めて考えることで、その使い方を含め、自分の生き方について考えを深めている。 | 生活、葛藤  編集委員会作  技術・家庭科（技術分野）、社会科（公民的分野）  Plus |
| 【集団生活を充実させるために】  ８　熱球の軌跡  C(15)よりよい学校生活、集団生活の充実 | 〇甲子園のスタンドからチームに声援を送る田中さんの姿を通して、自分の役割を自覚して集団生活の充実を図ろうとする態度を育てる。 | １　所属している集団の中で、自分がどのような役割や責任を果たしているか振り返る。  ２　「熱球の軌跡」を読んで話し合う。  ◎テレビ局のインタビューに、少し笑みを浮かべて、「でも、感激はいっしょですから。」と、淡々と答えた田中さんの思いは、どのようなものであっただろう。  ３　集団の一人として行動するうえで大切なことはどのようなことか、考える。  〇役割や立場が変わろうとも、集団の一人として行動するうえで、大切なことはどのようなことだろう。  ４　本時のまとめをする。 | 集団生活の充実のために、所属する成員一人一人が役割や責任を果たすことが大切であることを自分の問題として考えている。また、話し合いで、ほかの生徒の考えを自分の考えと比較して考えるなど、集団生活の充実を図るために多面的・多角的に考えている。 | 実話、感動  信濃教育会作  保健体育  心情円、Plus |
| 【日本と外国との違いを理解し、ともに生きていくために】  ９　外国から来た転校生  C(18)国際理解、国際貢献 | 〇コジマくんが日本と外国の文化の違いに悩む姿を通して、ともに生きるために、さまざまな文化や慣習を持つ人たちとどのように関わったらよいか考え、世界の平和に寄与しようとする心情を育てる。 | １　日本と外国の文化の違いを考える。  ２　「外国から来た転校生」を読んで話し合う。  ◎ピアスは「私の体の一部です。」と言われたとき、コジマくんはどう思っただろう。  ３　お互いの国の文化の違いを認め合うために、大切なことについて考える。  〇お互いの国の文化の違いを認め合うために、大切なのはどのようなことだろう。  ４　本時のまとめをする。 | 文化や慣習の違いについて考え、「自分も相手もだいじ」にし、お互いに尊重し合うことについて、具体的にイメージして理解しようとしている。 | 生活、葛藤  NHK「ココロ部！」編  社会科（公民的分野）  心情円 |
| 【日々の生活を見つめるために】  １０　早朝ドリブル  A(2)節度、節制 | 〇生活のリズムの乱れに葛藤する主人公の姿を通して、心身の健康と望ましい生活習慣との関わりを理解し、進んで節度と調和のある生活を送ろうとする意欲を育てる。 | １　自分の生活を振り返る。  ２　「早朝ドリブル」を読んで話し合う。  ◎（こっちこそ、ありがとう。）と、心の中でつぶやいたとき、一樹はどのようなことを考えていたのだろう。  ３　目標を達成するために、必要なことについて話し合う。  〇目標を達成するために、日々の生活で必要なことはどのようなことだろう。  ４　本時のまとめをする。 | 自分の生活を振り返り、節度を守り調和のある生活を送ろうとする気持ちを高めている。また、些細なことが自分の生活を振り返るきっかけにもなることを実感し、どのようなことにも挑戦しようとする気持ちを高めている。 | 生活、葛藤  編集委員会作  保健体育 |
| ７月（２時間） | 【伝統や文化に込められた、先人の思いとは】  １１　花火と灯ろう流し  C(17)我が国の伝統と文化の尊重、国を愛する態度 | 〇花火と灯ろう流しについての作者の思いを通して、日本の年中行事について理解を深め、先人たちの豊かな心情を感じ取り、伝統の継承と文化の創造に努めようとする心情を育てる。 | １　日本の年中行事について発表し合う。  ２　「花火と灯ろう流し」を読んで話し合う。  ◎「灯ろうを流すという儀式に参加することで、人々は悲しみや苦しみの気持ちを新たにしてきた」というのは、どういうことだろう。  ３　先人が築いてきたことを社会に受け継ぎ、日本を発展させていくために自分ができることについて話し合う。  〇先人が築いてきた伝統や文化を受け継ぎ、さらに日本を発展させていくために、私たちにできることはどのようなことだろう。  ４　本時のまとめをする。 | 花火と灯ろう流しの話から、先人たちによって受け継がれてきた日本の伝統や文化について考えを深めている。また、先人たちの思いを大切にするためにも伝統の継承や文化の発展に努めようと考えている。 | 随想、知見  山下柚実作  社会科（歴史的分野）  Plus |
| 【働く意味とは】  １２　たんぽぽ作業所  C(13)勤労 | 〇働くことの厳しさに直面しながらも、その意義を見いだそうとしている「ぼく」の心情を通して、働くことの尊さや意義を理解し、勤労を通じて社会の発展に尽くそうとする態度を育てる。 | １　働いている自分を想像させる。  ２　「たんぽぽ作業所」を読んで話し合う。  ◎「ぼく」が、「今の仕事について本気で考えることができた」のは、どうしてだろう。  ３　働くことの喜びは、どのようなときに感じるのか話し合う。  ○働くうえで、やりがいを感じるのは、どのようなときだろう。  ４　本時のまとめをする。 | 主人公である「ぼく」の行動や心情に自分を重ね、働くことについて自らの考えを深く見直している。 | 生活、葛藤  小島博典作  国語  Plus |
| ９月（４時間） | 【いのちを守り、生きぬく力とは】  １３　くちびるに歌をもて  D(19)生命の尊さ | 〇極限の状況にあっても決して諦めずに自らの生命の力を信じぬく力強さで、互いに支え合って生きぬいた人々の姿を通して、どんなに困難な状況であっても、自他の生命を守り、大切にして生きていこうとする態度を育てる。 | １　自分の命を脅かす状況が迫ったときのことを想像して、話し合う。  ２　「くちびるに歌をもて」を読んで話し合う。  ◎マッケンナは、お嬢さんの歌を、どのように受け止めていたのだろう。  ３　生命を大切にして生きることについて考える。  ○命を大切に生きぬいていくには、どのようなことが大切だろう。  ４　本時のまとめをする。 | どんなに困難な状況であっても、簡単に諦めることなく、何としても生きぬこうとした主人公たちの姿を通して、自他の生命を守り、大切にすることについて自分のこととして捉え、考えている。 | 文学、感動  山本有三作 |
| 【人間の命を生と死から見つめると】  １４　人間の命とは  D(19)生命の尊さ | 〇尊厳死を巡る裁判を基に、生命の尊厳についてさまざまな立場から多面的・多角的に考え、生命倫理について関心を深めるとともに、自他のかけがえのない生命を尊重しようとする態度を育てる。 | １　人の死に立ち会った経験について発表する。  ２　「人間の命とは」を読んで話し合う。  ３　人間の命や、人間の生と死の在り方について考え、話し合う。  ◎カレンさんへの医療措置を打ち切るか続けるかについて、あなたはどのように考えますか。  〇それぞれの立場を、どのように受け止めていきますか。  ４　本時のまとめをする。 | 生命倫理について関心を持ち、カレンさんに関わっているさまざまな人の立場に立って、生命の大切さや生命の尊厳について多面的・多角的に考えている。 | 実話、葛藤  編集委員会作  社会科（公民的分野）  心情円 |
| 【「命を守る」―困難な状況での判断について】  １５　避難所での出来事  D(19)生命の尊さ | 〇困難な状況でも守ろうとする命の大切さについて考え、連続性と有限性のある命の尊さを理解し、かけがえのない生命を尊重しようとする心情をもとに道徳的判断力を育てる。 | １　避難所での困難や心がけることについて知っていることを確認する。  ２　「避難所での出来事」を読んで話し合う。  ◎問いかけによる対話を通して、父の行為や周囲の人たちの対応について、考えましょう。  ３　困難な状況でも守ろうとする命の大切さについて、考える。  〇授業で考えたことを通して、困難な状況でも守ろうとする命の大切さについて、考えましょう。  ４　本時のまとめをする。 | 自身に関わることを優先してしまおうとする場面で、同じ境遇にある他者の困難な状況にも寄り添い支え合おうとすることを通して、直面する困難や課題に対しての道徳的判断についてさまざまな視点から考えようとしている。 | 生活、葛藤  藤井基貴作  国語、理科、社会科（公民的分野）、技術・家庭科（家庭分野）  Plus、心情円 |
| 【真理を探究して、新しいものを生み出すために】  １６　紀州のエジソン  A(5)真理の探究、創造 | 〇新しいものを開発するために探究を続ける島正博さんの姿を通して、真実を大切にし、真理を探究して新しいものを生み出すために努力しようとする実践意欲を育てる。 | １　教材の人物について触れる。  ２　「紀州のエジソン」を読んで話し合う。  ◎正博さんが、一つ目の発明を成し遂げた後も、新しい発明を続けるのはどうしてだろう。  ３　真理を探究して新しいものを生み出すことの良さについて話し合う。  〇疑問や問いをもち、真理を探究し続けることの良さとは、どのようなことだろう。  ４　本時のまとめをする。 | 探究を続ける島正博さんの心情に触れ、真理を探究して、新しいものを生み出すために必要なことや、その良さについて考えている。 | 実話、知見  編集委員会作  技術・家庭科（技術分野） |
| １０月（４時間） | 【周りの人と支え合うために】  １７　埴生の宿  B(6)思いやり、感謝 | 〇主人公がクラスの仲間と関わり合い、変容していく様子に共感することで、温かい人間愛を深め、誰に対しても思いやりの心を持って、ともに生きようとする意欲を育てる。 | １　今までの合唱コンクールについて振り返って話し合う。  ２　「埴生の宿」を読んで話し合う。  ◎合唱コンクールの後、明らかに苑子が変わったのは、どうしてだろう。  ３　よりよい人間関係の在り方について考える。  ○周りの人にとって、あなたはどのような存在でありたいだろう。  ４　本時のまとめをする。 | 誰に対しても思いやりの心を持って、ともに生きていこうと考えている。 | 随想、感動  門築直作 |
| 【社会の一員として考えることとは】  １８　コスモスの花をさかせよう  C(12)社会参画、公共の精神 | 〇社会参画について、実体験を基に考えを深めることによって、数年後、選挙権が付与された際、社会の一員として主体的に社会に参画し、その発展に寄与しようとする態度を育てる。 | １　学級委員や生徒会役員の選挙について、振り返る。  ２　「コスモスの花をさかせよう」を読んで話し合う。  ◎清掃活動後の話し合いを通して、美里さんが投票に行くことに決めたのはどうしてだろう。  ３　自分自身が暮らす社会について考える。  〇私たちが暮らす社会を、より生活しやすくするために、大切にしたいことは、どのようなことだろう。  ４　本時のまとめをする。 | 登場人物の美里さんが選挙に行く判断をした経緯を考えることを通して、自分自身のこれまでの学校生活を振り返り、社会参画や公共の精神について、考えている。 | 文学、知見  くすのきしげのり作  社会科（公民的分野）  Plus |
| 【みんながしあわせになるためには】  １９　しあわせ  B(9)相互理解、寛容 | 〇社会生活を送るうえで、それぞれの立場を尊重し、寛容の心を持って、いろいろなものの見方や考え方があることを理解しようとする態度を育てる。 | １　価値の違いを感じた経験を振り返る。  ２　「しあわせ」を読んで話し合う。  ◎「みんなの考え方の違いを知ることが、全体のしあわせを考えるスタート」とは、どういうことだろう。  ３　お互いの考え方が認められ、生かされるためにどうしたらよいか、話し合う。  〇お互いの考え方がそれぞれ認められ、生かされるためには、どうしたらよいだろう。  ４　本時のまとめをする。 | 物事についての考え方や価値観は一人一人違うということに気づき、それぞれの立場を尊重し、そのうえでお互いを認め合うということについて考えを深めている。 | 生活、知見  坂本勤作  国語  Plus |
| 【励まし高め合う関係を築くために】  ２０　語らい―私たちが出会う新しい私たち  B(8)友情、信頼 | 〇不安な気持ちを友達に語った陽菜の心情を通して、心を閉ざすことなく、友達との語らいを通して気持ちを分かち合い、励まし合いながら人間関係を深めていこうとする心情を育てる。 | １　友達との「語らい」について考える。  ２　「語らい-私たちが出会う新しい私たち」を読んで、話し合う。  ◎陽菜が「私も……新しい自分に出会いたい。」と思えたのは、どうしてだろう。  ３　励まし高め合う友達関係について考える。  〇励まし高め合うために、友達とどのような関係を築くとよいだろう。  ４　本時のまとめをする。 | 不安をひとりで抱え込まず、友達と語らうことで心の安定を得られることに気づき、互いに励まし合い高め合うことの大切さについて考えを深めている。 | 文学、葛藤  朝比奈あすか作 |
| １１月（４時間） | 【世界のためにできることとは】  ２１　その子の世界、私の世界  C(18)国際理解、国際貢献 | 〇世界の子供たちを取り巻くさまざまな問題について、4枚の写真を基に考えることを通して、国際社会の問題を理解し、世界の平和と人類の幸福に貢献しようとする心情を育てる。 | １　世界で起こっている問題を知る。  ２　４枚の写真を見て考える。  ◎世界には、私たちのように学校で学ぶことができる子供もいれば、安全に生活することができない子供たちもいるのはどうしてだろう。  ３　世界の子供たちの現実を知って思ったこと、考えたことなどを発表する。  〇「その子の世界」で起きている問題に対して、どのようなことができるだろう。  ４　本時のまとめをする。 | グループでの話し合いを通して、世界の子供たちを取り巻く現実を理解し、国際的視野に立って国際社会の問題について考え、自分たちにできることがあるか考えようとしている。 | 実話、知見  編集委員会作  社会科（公民的分野）、技術・家庭科（家庭分野）  Plus |
| 【将来の自分を考えるとは】  ２２　好きな仕事か安定かなやんでいる  C(13)勤労 | 〇職業選択に関するさまざまな立場からの意見について考え、勤労の尊さや意義を理解するとともに将来の生き方について考えを深め、充実した生き方を追求し、実現しようとする心情を育てる。 | １　漫画の中のせりふについて考える。  ２　「好きな仕事か安定かなやんでいる」を読んで話し合う。  ◎あなたの考えにいちばん近いのは、誰の意見だろう。それは、どのようなところだろう。  ３　進路を選択するときに大切なことはどのようなことか、考える。  ○進路を選択するときに大切なことは、どのようなことだろう。  ４　本時のまとめをする。 | 職業選択に関するさまざまな立場からの意見について、グループでの意見交換を通して広い視野から多面的・多角的に自分の考えを深めている。 | 論説、葛藤  編集委員会作  国語、社会科（公民的分野）  心情円、Plus |
| 【差別や偏見をなくすために】  ２３　伝えたいことがある  C(11)公正、公平、社会正義 | 〇差別や偏見を許さない断固とした姿勢でたたかう大石さんの姿に共感することで、誰に対しても公正、公平に接し、差別や偏見のない社会の実現に努めようとする態度を育てる。 | １　差別や偏見について知っていることを発表し合う。  ２　「伝えたいことがある」を読んで話し合う。  ◎スイッチが入った大石さんは、どのように変わっていったのだろう。  ３　どうすれば差別や偏見をなくせるか、話し合う。  ○どうすれば、差別や偏見のない社会を築いていけるのだろう。  ４　本時のまとめをする。 | 大石さんの決意を支えた、差別や偏見に負けない気持ちや、社会をよりよくしようとする思いに共感し、差別や偏見についてさまざまな視点から捉えるとともに、差別や偏見のない社会をつくるために自分には何ができるかについて、考えを深めている。 | 実話、感動  小原田泰久作  社会科（歴史的分野）  Plus |
| 【自然と人間が共生するために】  ２４　きれいな川  D(20)自然愛護 | 〇いつも何気なく見ていたきれいな川が、人間の身勝手な行動で破壊された過去があることを知った主人公を通して、自然と人間が共生するには何が必要か考え、進んで自然を愛護しようとする態度を育てる。 | １　自然という言葉から連想することを確認する。  ２　「きれいな川」を読んで話し合う。  ◎ウッチーがサラリーマンに怒りを感じたのはどうしてだろう。  ３　人間と自然の共生について話し合う。  〇自然と共生するために、人間ができることはどのようなことだろう。  ４　本時のまとめをする。 | 中学生時代のウッチーの行動や心の葛藤を通して、自分自身の考えや行動を振り返り、自分はどのように自然と共生していくか考え、行動しようとしている。 | 実話、知見  松元直史作  社会科（公民的分野）、理科 |
| １２月（２時間） | 【よりよい生き方を見つけるために】  ２５　自分を変える力―桃田賢斗  D(22)よりよく生きる喜び | 〇人間の持つ弱さや醜さを克服し、よりよく生きようとする道徳的実践力と態度を育てる。 | １　漫画について考える。  ２　「自分を変える力-桃田賢斗」を読んで話し合う。  ◎桃田さんが言う、変わらなかった「ぼく自身の本質」とはどのようなものだろう。  ３　よりよい生き方について考え、交流する。  〇よりよい生き方を見つけるために、大切にしたいことはどのようなことだろう。  ４　本時のまとめをする。 | 桃田さんの姿を通して、自分自身の人間としての弱さや醜さに気づくことができている。また、自分の弱さを克服し、もがきながら前へ進もうとする桃田さんの姿に共感し、自分にとってのよりよい生き方を探したいと考えている。 | 随想、感動  桃田賢斗作  保健体育 |
| 【安心、安全な生活のために】  ２６　スマホに夢中！  A(2)節度、節制 | 〇運転しながらスマートフォンを操作する「ながらスマホ」の危険性を認識することを通して、自らの行動を振り返り、節度を守り節制に心がけ、安全で調和のある生活を送ろうとする実践意欲を育てる。 | １　スマホ等の利用状況について情報を共有する。  ２　「スマホに夢中！」を読んで話し合う。  ◎どうしてスマホを操作しながら、歩いたり、自転車に乗ってしまったりするのだろう。  ３　自分自身を振り返り、安心、安全について考える。  〇安心、安全な生活のために大切なことは、どのようなことだろう。  ４　本時のまとめをする。 | 便利さと安全性のそれぞれの視点から考えることを通して、自分自身はどの程度の節度を設定し、どのように自己を節制していけるのか具体的に考えている。 | 生活、知見  加賀未恵作  保健体育、技術・家庭科（技術分野）  Plus |
| １月（３時間） | 【挨拶や返事に込められた思いとは】  ２７　言葉おしみ  B(7)礼儀 | 〇作者が経験した、投げかける言葉と受け止める言葉のやりとりの場面を通して、社会生活の中で礼儀の意義や役割を理解し、時と場に応じた適切な言動をとろうとする態度を育てる。 | １　漫画について考える。  ２　「言葉おしみ」を読んで、話し合う。  ◎どうして言葉おしみをするのだろう。  ３　「返事」や「挨拶」について、考えたことを発表し合う。  〇挨拶や返事をするときに大切にしたいことは、どのようなことだろう。  ４　本時のまとめをする。 | 挨拶や時と場に応じた適切な言葉の大切さに気づき、今までの自分の言動を振り返っている。 | 随想、知見  鬼頭典子作  国語、技術・家庭科（家庭分野） |
| 【差別や偏見のない社会を実現するために】  ２８　卒業文集最後の二行  C(11)公正、公平、社会正義 | 〇T子さんの思いに触れた筆者の心情を通して、自己中心的な考え方や偏った見方がいじめを引き起こすことに気づき、よりよく生きたいという願いから差別や偏見のない社会を実現しようとする態度を育てる。 | １　いじめについて考える。  ２　「卒業文集最後の二行」を読んで話し合う。  ◎三十年余りが過ぎた今もなお、「私」が涙をこぼしてしまうのはどうしてだろう。  ３　差別や偏見のない社会を実現する心について考える。  〇差別や偏見をなくすために、どのような心が大切だろう。  ４　本時のまとめをする。 | 筆者の心情に共感し、残酷ないじめを引き起こす、人間の弱さについて自分自身を見つめ、考えようとしている。また、筆者は加害者であっても三十年余りが過ぎても涙を流すほど、傷が深く残っていることについてさまざまな考えや思いから捉え、よりよく生きたいという願いから差別や偏見のない社会を実現したいと願っている。 | 随想、葛藤  一戸冬彦作  Plus |
| 【気持ちよく生活するために】  ２９　缶コーヒー  C(10)遵法精神、公徳心 | 〇登場人物の言動についての話し合いを通して、公共の場での決まりの意義を理解し、決まりを守ることの大切さを自覚するとともに、みんなが安心して過ごせる社会を築こうとする心情を育てる。 | １　自身の経験を振り返る。  ２　「缶コーヒー」を読んで話し合う。  ◎竹内さんは、どうして怒っているのだろう。  ３　みんなが安心して過ごせる社会を築くために大切なことについて、話し合う。  〇お互いに気持ちよく生活する社会をつくっていくために、心がけなければいけないことは、どのようなことだろう。  ４　本時のまとめをする。 | 登場人物の言動についての話し合いを通して、決まりを守ることの意義について、自分自身に置き換えて多面的・多角的に捉え、よりよい社会の実現について考えを深めている。 | 生活、葛藤  神奈川県道徳授業研究会作  Plus |
| ２月（４時間） | 【人に寄りそうとは】  ３０　加山さんの願い  C(12)社会参画、公共の精神 | 〇主人公のボランティア活動に対する心情の変化について話し合うことを通して、主体的に社会に関わり、社会連帯の自覚を高め、公共の精神をもって誰もが安心して生活できる社会を築いていこうとする意欲を育てる。 | １　ボランティア体験を振り返る。  ２　「加山さんの願い」を読んで話し合う。  ◎加山さんが「肩の力みが抜けて何をするのも楽になった。」のは、どうしてだろう。  ３　人間どうしが支え合って生きていくために大切なことについて、考える。  ○人間どうしが支え合って生きるために大切なことは、どのようなことだろう。  ４　本時のまとめをする。 | 公共の精神をもってボランティア活動を続ける加山さんの姿に共感し、互いに助け合い励まし合ってよりよい社会を築くことについて考えを深めている。 | 生活、葛藤  藤永芳純作  心情円、Plus |
| 【多様な個性が尊重される社会を実現するために】  ３１　幸せに生きる道―滝沢ななえ  B(9)相互理解、寛容 | 〇滝沢さんや、滝沢さんの家族や周囲の人たちの考えを通して、多様な個性が尊重される社会の実現に向けてどのようなことが大切かを考えさせ、さまざまな立場に立って個性を発揮し人間として成長していこうとする道徳的態度を育てる。 | １　セクシャル・マイノリティについて知っていることを簡単に交流する。  ２　「幸せに生きる道―滝沢ななえ」を読んで話し合う。  ◎滝沢さんは、家族や周囲の人たちにカミングアウトするとき、どのような思いだっただろう。  ３　多様な個性が尊重される社会の実現のために大切にしたいことについて、考える。  〇多様な個性が尊重される社会の実現に向けて、大切にしたいことはどのようなことだろう。  ４　本時のまとめをする。 | 多様な個性が尊重される社会の実現に向けてどのようなことが大切かについて、滝沢さんの生き方と自らを照らし合わせて考えようとしている。 | 実話、知見  編集委員会作  社会科（公民的分野）  Plus |
| 【自らの弱さと向き合って】  ３２　足袋の季節  D(22)よりよく生きる喜び | 〇おばあさんの温かい心を裏切ってしまった自分と向き合いながら前向きに生きる「私」の姿に共感し、自らの弱さや醜さを克服する強さを持ち、人間として気高く生きようとする態度を育てる。 | １　漫画と同じような経験を振り返る。  ２　「足袋の季節」を読んで話し合う。  ◎おばあさんの死を知り、「無性に自分に腹が立ってしようがなかった。」のはどうしてだろう。  ３　過ちや失敗に気づいたとき、人間としてどう行動することが必要か話し合う。  〇過ちや失敗に気づいたとき、人間としてどう行動することが必要だろう。  ４　本時のまとめをする。 | 自らの弱さや醜さと向き合いながら、前向きに生きていこうとする「私」の姿に自分の行動を重ね合わせ、気高く生きることについて考えを深めている。 | 随想、感動  中江良夫作  社会科（公民的分野）  Plus |
| 【家族の支えを力にして】  ３３　背筋をのばして  C(14)家族愛、家庭生活の充実 | 〇敬愛する両親の思いを受け止めつつも自分の夢の実現に向かおうとする主人公の姿を通して、家族を敬愛し、家族の一員としての自覚を持ち、よりよい家庭生活を築こうとする心情を育てる。 | １　「家族の支え」について振り返る。  ２　「背筋をのばして」を読んで話し合う。  ◎進路希望用紙を畳みながら膨れていった、千里のやり場のない思いとは、どのような思いだろう。  ３　家族の一員として支え合うために、大切なことについて考える。  〇家族の一員として支え合うためには、どのような思いが大切だろう。  ４　本時のまとめをする。 | 主人公と両親、それぞれの愛情を共感的に捉え、自分と家族との関わりに置き換えて自分の考えや行動を見つめ直している。 | 文学、感動  小松知佳作  技術・家庭科（家庭分野） |
| ３月（２時間） | 【未知なるものと出会うこととは】  ３４　ハッチを開けて、知らない世界へ  D(21)感動、畏敬の念 | 〇宇宙空間という音も空気もない「命のない世界」で、作者が感じた「生命感」に共感することにより、美しい地球や神秘的な生命という、人間の力を超越したものに対する尊敬の心情を育てる。 | １　宇宙についてのイメージを発表する。  ２　「ハッチを開けて、知らない世界へ」を読んで話し合う。  ◎野口さんはどうして、宇宙に行って、改めて地球は美しいと思ったのだろう。  ３　野口さんの宇宙での体験から感じたことについて話し合う。  ○野口さんの宇宙での体験から、あなたが感じたことは、どのようなことだろう。  ４　本時のまとめをする。 | 野口さんが感じた「生命感」について、「人間」・「地球」・「宇宙」の観点から多面的・多角的にイメージして考えている。 | 随想、感動  野口聡一作  理科  Plus |
| 【思いやりを広げるとは】  ３５　一冊の漫画雑誌  B(6)思いやり、感謝 | 〇被災地において、自分がすべきことを考え、行動しようとしている人たちの気持ちを考えることを通して、思いやりの心を持ち、互いに助け合い、きずなを大切にしながら、ともに生きていこうとする心情を育てる。 | １　東日本大震災の様子を知る。  ２　「一冊の漫画雑誌」を読んで話し合う。  ◎募金箱の設置には、子供たちのどのような思いがあったのだろう。  ３　助け合い、協力し合うために必要な気持ちについて考える。  ○助け合い、協力し合うためには、どのような気持ちが必要だろう。  ４　本時のまとめをする。 | つらい思いをしている人を思いやることの大切さを理解し、思いやりを受け止めて心のきずなを作ることの大切さや、自分にできる思いやりの形についての考えを深めている。 | 実話、感動  川上徹也作  国語 |
| 配当時間外（付録教材） | 【人間の心を変えた大きな力とは】  付録１  青の洞門  D(21)感動、畏敬の念 | 〇実之助が、長い年月をかけて道を通そうとしている了海の姿を見て、復讐する気持ちをなくすほど心を動かされたときの思いを考えることを通して、人間の力を超えたものに対する尊敬や感動の心情を育てる。 | １　最近感動した経験を交流する。  ２　「青の洞門」を読んで話し合う。  ◎実之助が了海への敵討ちをやめたのは、どうしてだろう。  ３　人間の心を変えた大きな力とはどのようなものか、考える。  〇人間の心を変えるものとは、どのようなものだろう。  ４　本時のまとめをする。 | 了海や実之助の言動を通して、人間の気高さや崇高さが、人の心を変え、畏敬の念や感動の心を引き出すができると考えている。 | 文学、感動  菊池寛作  心情円 |
| 【社会の一員として】  付録２  住み続けられるまちづくりを  C(12)社会参画、公共の精神 | 〇住み続けられるまちづくりについて考えることを通して、社会参画の意識と社会連帯の自覚を高め、公共の精神をもってよりよい社会の実現に努めようとする実践意欲と態度を育てる。 | １　自分たちが住んでいるまちについて考える。  ２　「住み続けられるまちづくりを」の「浜中町の未来の姿」を読んで話し合う。  ◎「進歩していくことを、諦めないでください。」という鹿内さんの言葉には、どのような思いが込められているのだろう。  ３　住み続けられるまちづくりを進めるために、大切なことについて考える。  〇住み続けられるまちづくりを進めるために大切なことは、どのようなことだろう。  ４　本時のまとめをする。 | 教材を通して、住み続けられるまちづくりのために大切なことを話し合いながら、自分ができることについて考えている。 | 作文、知見  編集委員会作  社会科（地理的分野）、理科、技術・家庭科（家庭分野）  SDGs（目標11住み続けられるまちづくりを） |
| 【格差のない社会を目指して】  付録３  女子昔ばなし  C(11)公正、公平、社会正義 | 〇性別による差別や偏見があたりまえのことではないと気づき、誰もが自分らしく生きることができる社会を実現しようとする実践意欲を育てる。 | １　男女の格差について課題意識を高める。  ２　「女子昔ばなし」を読んで話し合う。  ◎「女性だから、男性だから」を「誰でも」に置き換えると、どのような社会になっていくだろう。  ３　男女の格差について自分自身を見つめ直す。  〇男女の格差がない社会にするために、あなたはどのようなことを大切にしていきたいだろう。  ４　本時のまとめをする。 | これまでの自分を振り返り、性別による格差がない社会を築くために大切にしたいことについて考え、自分の行動や考えを見直そうとしている。 | 生活、知見  プラン・インターナショナル・ジャパン文、大久保里美・佐藤佳文・真子千絵美・大淵玉美企画制作  社会科（公民的分野）  SDGs（目標5ジェンダー平等を実現しよう）  Plus |
| 【世界の中の日本人として】  付録４  救缶鳥プロジェクト  C(18)国際理解、国際貢献 | 〇世界の人々を飢餓から救いたいという思いから立ち上げられた「救缶鳥  プロジェクト」について考えることを通して、世界の中の日本人としての自覚を持ち、世界の平和に寄与しようとする実勢意欲と態度を育てる。 | １　「救缶鳥プロジェクト」の仕組みについて確認する。  ２　「救缶鳥プロジェクト」を読んで話し合う。  ◎「救缶鳥プロジェクト」が多くの人の賛同を得られたのは、どうしてだろう。  ３　世界の中の日本人として、自分ができることを考える。  〇あなたなら、どのようなプロジェクトを考えるだろう。  ４　本時のまとめをする。 | 教材を通して、「救缶鳥プロジェクト」について話し合いながら、世界の中の日本人として自分ができることについて考えている。 | 実話、感動  菅聖子作  技術・家庭科（家庭分野）  SDGs（目標1貧困をなくそう、目標2飢餓をゼロに、目標8働きがいも経済成長も、目標12つくる責任つかう責任） |